

IV 学習環境の充実

1. 学習支援体制
2. 施設の整備

一
本計画の概要

二
具体的取組

三
情報提供

＜
学習環境

<
取組経過

資料編

1. 学習支援体制

多様化・高度化する町民の学びを支え、深めていくためには、各課の専門職員（社会教育主事・体育主事・学芸員・司書・教員退職者等）が学習相談への対応、学習要求のニーズ把握とこれらに基づいた学習等の企画・立案を行っていくとともに、人と人とを結ぶコーディネーターとしての役割を担うことが重要です。また時代とともに町民の学びの形もさらに多様化しているため、それらに対応できるよう豊富な知識・経験を有する地域人材を行政のみならず関係団体等と連携しながら把握していきます。また新たな指導者の養成も喫緊の課題であることから、各課で実施する事業や関係団体における諸活動を通じて新たな指導者確保を意識しながら先を見据えて取組を進めます。

社会教育課（社会教育・文化振興）

- 社会教育活動奨励員、青少年育成指導員等地域人材を活用した社会教育・青少年健全育成のさらなる普及・啓発
- 様々な経験や知識・技能を有する人材の把握及び関係団体との情報共有による支援体制の充実・ネットワーク化
- 青少年育成専門推進員及び生涯学習推進員の活用
- びほーる等の利用促進に伴う舞台での指導及び運営体制の充実

スポーツ振興課

- 美幌町スポーツ推進計画の策定
- 地域指導者の育成とスキルアップへの支援体制の整備
- スポーツボランティアの発掘及び活用
- スポーツ推進アドバイザーの活用
- 地域指導者、他市町村との連携による育成指導体制の充実・強化

博物館課

- ボランティアの育成と学習支援体制づくり
- 主体的に博物館活動を推進できる人材の育成
- 職員体制の充実

図書館課

- 司書能力向上を図る研修機会の充実
- 図書館ボランティアの発掘・養成及び協力体制の充実
- 学校図書館支援のための職員体制の充実

2. 施設の整備

より豊かでうるおいのある生活が求められている今日、集い学ぶために必要な「場所」の整備は必要不可欠です。教育委員会ではこれまでも各課が所管する多くの施設を整備していますが、年数の経過やニーズの多様化に伴い改修・修繕を実施しながら各施設の管理・運営を行っており、今後も計画的な学習環境の維持・整備を進めていく必要があることから、令和3年度に「美幌町社会教育施設等長寿命化計画」（個別施設計画）を策定し、今後この計画に基づき施設維持管理経費の平準化と中長期的な視点に立った施設の適正維持・管理に努めていきます。

第7次計画期間中における施設整備関連の動きは、町民会館については耐震強度不足やバリアフリー等の問題から改築が必要との判断に至り、平成28年度から平成30年度まで改築工事を実施し、平成30年9月にオープン、供用を開始しました。屋内多目的運動場整備については、令和2年11月に「サニーセンター」としてオープンし、天候・季節問わず誰もが気軽に運動に親しめる施設として利用されています。また図書館については建設後40年以上が経過し経年劣化が著しく見られることから、第6期美幌町総合計画に図書館増改築の検討が明記されました。これを受け、新たな図書館建設に向けた検討を進めています。

各課の取組

社会教育課所管				
No.	施設名	建築年	現状	今後の取組
1	美幌町 マナビティーセンター	H13	現在40程度の団体・サークルが利用する拠点施設となっている他、青少年健全育成の拠点施設ともなっている。開館から20年が経過し、突発的な修繕の対応が多くなっている傾向にあることから、計画的な修繕及び適切な維持管理が必要。	○施設内外の年次修繕計画の立案と実施 ○サークル活動の発表機会をととした文化面の環境醸成 ○施設備品の適切な維持管理
2	美幌町民会館	S44 (H30改築) びほーる H24	平成24年度のびほーるオープンに引き続き、平成30年9月に町民会館本体の改築が完了。町民の多様なニーズに応える施設として引き続き適切な利用環境の維持が必要。	○年次計画に基づくびほーる舞台設備の修繕と適正な管理運営 ○快適な使用を継続するための施設維持管理

スポーツ振興課所管

No.	施設名	建築年	現状	今後の取組
屋内体育施設				
1	美幌町 スポーツセンター	S46	令和2年度に屋内多目的運動施設「サニーセンター」が完成し、スポーツ施設の充実が図られた。またスポーツセンターは平成30年度に耐震改修やLED化など大規模改修を行った。一方トレーニングセンターは平成25年に実施した耐震診断で耐震不足が指摘されており、その他の設備充実も併せ改修が必要となっている。あさひ体育センターは建築後30年以上経過し、照明のLED化や煙突の改修が必要となっている。B＆G海洋センターについても建築後30年が経過し、給排水設備や照明設備などが老朽化している。	○スポーツセンターのPCB廃棄物処理及び電気室配電盤の改修 ○トレーニングセンターの耐震・その他老朽化した箇所の改修 ○あさひ体育センターの煙突改修とLED化 ○B＆G海洋センターの大規模修繕とLED化 ○サニーセンターの計画的な保全
2	美幌町 トレーニングセンター	S51		
3	美幌町B&G海洋センター	H03		
4	美幌町 あさひ体育センター	S63		
5	美幌町屋内多目的運動場 「サニーセンター」	R02		
屋外体育施設				
6	柏ヶ丘公園 (陸上競技場・野球場・少年野球場・歩くスキーコース)	H01	柏ヶ丘公園陸上競技場は、令和2年度に日本陸上連盟4種公認の競技場として更新整備したがルール改正や施設の老朽化が問題となっている。歩くスキーコースは圧雪車の導入により、より良いコース造成が望まれる。あさひ公園多目的運動広場はラグビー合宿やサッカーの管内大会等で利用されており、芝生の適正な維持管理が必要である。網走川河畔公園パークゴルフ場は平成28年に公認コースの認定を取得し、より良好な芝生の維持やコース整備が望まれる。冬季のスケートリンクは降雪不足や温暖化によりコース造成に苦慮している。リリー山スキー場は、リフトを整備してから20年が経過し、また圧雪車も20年を経過することから更新整備が必要となっている。	○陸上競技場の公認検定に合わせた計画的な整備 ○野球場・少年野球場の全道大会等の開催に必要な整備 ○圧雪車による歩くスキーコースの適切なコース整備の検討 ○あさひ公園多目的運動広場の適切な芝生の整備と維持管理 ○パークゴルフ場の年次的な芝生の更新と適切な維持管理 ○スケートリンクの年次的な路盤の整備と適切なリンク造成 ○年次的・計画的なリフトの更新整備と圧雪車更新の検討
7	あさひ公園多目的運動広場			
8	美幌町（いなみ）テニスコート	H01		
9	美富公園テニスコート	S51		
10	網走川河畔公園 (パークゴルフ場・スケートリンク)	H30		
11	美幌町ソフトボール場 (旧美幌中学校グラウンド)			
12	美幌町リリー山スキー場			
その他				
13	学校施設の開放		地域に開かれた運動施設の有効利用として、利用団体が自主的に管理運営されている。冬季は屋外競技種目の室内活動により利用が集中するため、スポーツセンターやサニーセンターも含めた利用調整が必要である。	○学校との利用調整と円滑で効率的な利用団体の利用調整

博物館課所管

No.	施設名	建築年	現状	今後の取組
1	美幌博物館	S62	美幌町の自然、歴史、芸術に係る資料の収集・保存・調査研究を行い、それら資料を活用した教育普及活動を推進。 開館から30年を越え、収集された資料を適切に保管・管理していくための収蔵庫が必要。また、時代のニーズに合わせた、常設展の更新が望まれる。 施設も老朽化が進んできたため、計画的な修繕及び適切な維持管理が必要。	○収蔵スペースの確保 ○常設展示の展示更新 ○経年による施設劣化に対する整備

図書館課所管

No.	施設名	建築年	現状	今後の取組
1	美幌町図書館	S54	現在の図書館は、建築後42年が経過し、屋根、暖房設備、給水設備など、建物自体の老朽化に加え、蔵書数の増加による狭隘化や図書館利用者の駐車場不足などから、「第6期美幌町総合計画」及び「美幌町公共施設等総合管理計画」において、新たな図書館整備に向けた検討を行うこととしている。	○「図書館整備基本構想」及び「図書館整備基本計画」の策定 ○全ての利用者に対応出来る機能と、新たなサービスの検討 ○適切な蔵書数の検討 ○効率的な維持管理・運営の検討



美幌町民会館・びほーる



美幌町マナビティーセンター



サニーセンター（屋内体育施設）



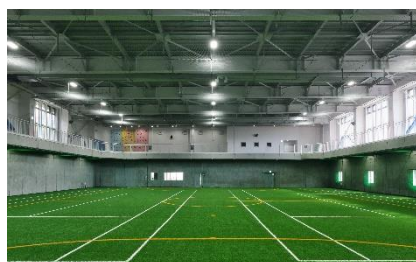
柏ヶ丘公園（屋外体育施設）



美幌博物館



美幌町図書館



サニーセンター（人工芝アリーナ）



美幌博物館（1階第2展示室）



美幌町図書館（1階書架）